

# 集まって住むってステキ！

マンションコミュニティ研究会 編

A5 版・130 頁・定価 1,000 円

## 本書の狙いと特色

マンションコミュニティ研究会が活動を始めてから 3 年半、この間、「切手のいらない年賀状運動」に取り組みながら、勉強会やフォーラムを重ね、多くの人とつながりながら、コミュニティの大切さを発信してきました。

これをぜひ一冊にまとめてより多くの方に伝えたいと本書を発行しました。私たちのキャッチフレーズ「集まって住むってステキ！」を表題に、マンションコミュニティのことが全部わかる一冊になったのではないかと考えています。

役員はもちろん、会員のご協力もいただき、22 人が手分けをして書き下ろしました。勉強会やフォーラムで学んだ内容をそれぞれの中で消化して、自分の経験からくる思いを重ねて言葉にしています。



## ご購入申込み

下記内容を FAX (043-244-9094) 又は e-mail (info@mckhug.com) にてお申込みください。

「集まって住むってステキ！」購入申込書

|            |                                |          |   |   |
|------------|--------------------------------|----------|---|---|
| フリガナ<br>氏名 |                                | 部数<br>金額 | 冊 | 円 |
| お送り先       | 〒                              |          |   |   |
| お電話        |                                | e-mail   |   |   |
| お支払方法      | ・請求書による振込 ・研究会役員への現金渡し ・その他( ) |          |   |   |
| 通信欄        |                                |          |   |   |

※配送の場合には、送料を申し受けます。



マンションコミュニティ研究会

事務局 〒279-0013 千葉県浦安市日ノ出 3-4-D-1205

事務所 〒260-0022 千葉県千葉市中央区新明町 13-2-104

電話 043-245-0453 e-mail : info@mckhug.com

FAX 043-244-9094 URL : <http://www.mckhug.com>

## 内 容

### I マンションコミュニティ研究会の理念

1. 集まって住むってステキなこと！（廣田信子）
2. 切手のいらない年賀状運動（廣田信子）

### II マンションコミュニティの重要性

1. マンションコミュニティとは（廣田信子）
2. マンションコミュニティの歴史（久保克裕）
3. 高齢になっても住み続けられるマンションであるために（中西博）
4. 東日本大震災で確認されたコミュニティの大切さ（廣田信子）
5. 防犯対策、安心はコミュニティから（村澤優子）
6. 子育て世代にとってのマンションコミュニティ（村澤優子）
7. 合意形成とコミュニティ（藤野雅子）
8. 地域社会とマンションコミュニティ（飯田太郎）

コラム① 東日本大震災被災者の「共助」事例（宮川智子）

コラム② 火災を体験して（渡辺恭子）

コラム③ 水漏れ事故とコミュニティ（尾崎勝子）

### III 集まって暮らすマンションの環境整備の必要性

1. マンション管理はなぜ必要か（坂田英督）
2. マンションだからできる居住環境のグレードアップ（坂田英督）
3. 大規模修繕工事に主体的に取り組む（磯野重三郎）
4. 管理不全マンションの再生（山下三貴子）
5. 耐震診断、耐震改修を進めるために（中川千恵子）

コラム④ 大規模団地の住み替え、親族近居事情（武藤正子）

コラム⑤ エレベーターの閉じ込め救出訓練から始めるコミュニティ（榎本明弘）

### IV マンションのコミュニティを育てるために

1. 植栽管理でコミュニティ形成（栗原優香）
2. 防災訓練でコミュニティ形成（廣田信子）
3. ITを活用してつながりづくり（都甲喜代見）
4. ペットを通してコミュニティ形成（日下部理絵）
5. お茶会からコミュニティ形成（横倉啓子）
6. ベーコンづくりで楽しみながらつながりを（八田一）
7. コミュニケーション力をつける（廣田信子）

### V 表札に関するアンケート結果と今後への提言

1. 表札アンケート結果（片山次朗、大滝純志）
2. 今後への提言（廣田信子）

### VI フォーラム・勉強会の記録と筆者紹介

1. フォーラムの記録
2. 勉強会の記録
3. 筆者紹介